

北海道ろうきん

2024

ミニディスクロージャー誌

 ろうきん

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

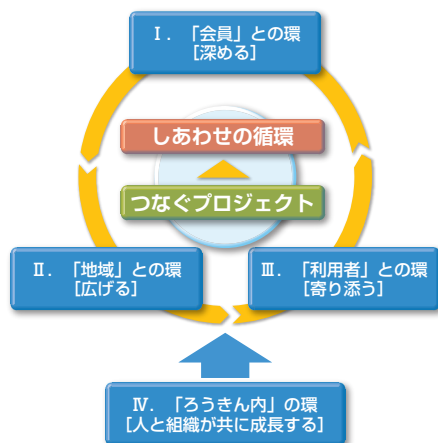
ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

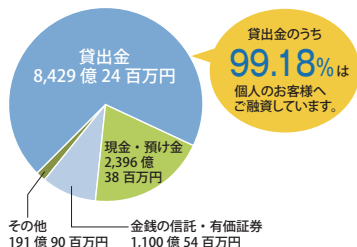
中期経営計画 (2022~2024年度)

〈コアバリュー (=核とする価値観)〉
～ 共生社会の実現 と 健全経営の維持 ～



ろうきんの健全経営の維持を表す指標 (2023年度決算ハイライト)

■資産の内訳



【資産】とは、皆様からお預かりした資金の運用状態を示す諸勘定のことです。主なものに貸出金や労働金庫連合会への預け金があります。

資産合計
1兆 2,118 億 6 百万円

■経常利益・当期純利益

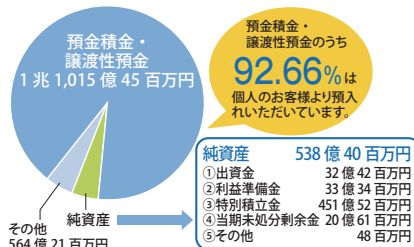
経常利益 17 億 91 百万円

【経常利益】とは、営業活動によって発生する収益から費用を引いたものです。

当期純利益 11 億 85 百万円

【経常利益】に税金等を加減した最終的な利益です。

■負債・純資産の内訳



【負債】・【純資産】とは、資金の調達形態を示すものです。【負債】の主なものとして預金積金があり、【純資産】には出資金、利益準備金などがあります。

負債・純資産合計
1兆 2,118 億 6 百万円

■自己資本比率

8.55%

国内基準の最低所要自己資本比率 4% を満たしており、安心してご利用いただけます。

■開示債権比率

0.62%

低水準を維持しており、健全性の高さが数値に表れています。

つなぐプロジェクトを軸とした 共生社会の実現に向けた取組み

北海道ろうきんでは、「つなぐプロジェクト」を軸として、会員・推進機構や、同じ志をもって各地域で活動する非営利団体と手を携え、金融面での「ハブ機能」を発揮することで、持続可能な共生社会の実現に寄与し、SDGsの達成に貢献していきます。

※ 2023年度取組み分に係る寄付額は、57団体にに対し、総額 10,439,000円になりました。

北海道ろうきん つなぐプロジェクト for SDGs

会員・推進機構とくろうきんが一体となり、お取引件数に応じたNPOなどへの寄付を通じて、地域における共生社会の実現をめざす取組みです。

つなぐプロジェクトのしくみ

- 預金・各種サービス・ローン
- ご利用1件につき100円を(くろうきん)が拠出
- 北海道ろうきんATM・スマホ決済アプリへのチャージ*
- お引出し・お預入れ・チャージ1回につき1円を(くろうきん)が拠出
- 寄付団体へ
- ご利用・開催等1件につき100円を(くろうきん)が拠出
- 会員自主目標設定1会員につき1,000円を(くろうきん)が拠出
- 非対面取引
- ろうきん運動
- NPOとの連携
- 会員自主目標推進運動

※取扱可能なスマホ決済アプリはろうきんホームページよりご確認ください。

生活応援運動の展開



〈くろうきん〉は、はたらく人のための金融機関です。はたらくみなさまの暮らしを支えるため、「生活設計」「生活改善」「生活防衛」を3つの柱とし、お金にまつわる困りごとやご相談に対し、一人ひとりにあつたご提案・アドバイスを行う運動のほか、各種セミナー・相談会の取組みも展開しています。

生活応援運動の3本柱

- 1. 生活設計
- 2. 生活改善
- 3. 生活防衛



- 生活設計支援
- 資産形成支援
- 退職準備・年金相談



- 他行高金利ローン借換による可処分所得向上運動の展開
- 奨学金問題への取組み



- 金融商品・サービスに対する消費者教育
- 多重債務問題への取組み

〈セミナー実施回数〉

2023年度	セミナー実施回数	うち 資産形成関連セミナー	うち 多重債務防止セミナー
932回	20,278人	466回	9,375人
		216回	4,749人

NPO との連携



営業店にて190団体のNPO等への「直接訪問活動」や「イベント参加」を通じて、連携を深めています。また、北海道NPOサポートセンターとの「相互連携協力の推進に関する協定書」に基づいた、全10回の「ろうきん寄付講座(8月~12月)」を通じて、NPO 経営者育成に取り組んでいます。

ろうきん 寄付講座 NPO経営者育成講座
～ 自分たちの経営のつくり方 ～

2023年 8月23日～12月20日
水曜日に全10回 19:00～20:30

受講料：10,000円(税別) 研修費：10,000円(税別)

会場：北海道庁庶務課(札幌) 札幌札幌サテライト(札幌) 倶利伽羅

講師：北海道大学経済学部 教授 森島大輔、NPO法人札幌サテライト 理事長 渡辺純博

TEL: 011-200-0973

金融リテラシーの醸成



北海道教育庁等を通じた学校現場と営業店の連携強化により、小・中・高校・大学における金融教育を実施しています。また、こども食堂・就労支援施設において、お金の管理やマネートラブル防止に関する「おかねのまなび場」を開催しています。



2023 年度トピックス

「バースデープラス定期預金」の取扱開始

誕生日を迎えられるお客様へ向けた、「バースデープラス定期預金」の取扱いを2023年10月より開始しました。店頭表示金利に金利を上乗せた定期預金であり、給与振込または公的年金受取りを当金庫にご指定いただいた場合はさらに上乗せ金利を用意しています。

年に一度の特別な機会に、ぜひご利用ください。



北海道との「包括連携協定」の締結

「持続可能な社会の実現」を目的とし、北海道との包括連携協定を締結しました。「地域社会への貢献活動」、「児童・青少年の教育」、「道内労働者への支援」、「道政広報」に関する事項での官民一体の協働により、道民の生活がより豊かに喜びを持って共生できる社会の実現をめざします。



金融教育教材「まかせて！金太ろうきん太！」第2弾動画の公開

金融リテラシー向上の取組みとして、2021年10月に制作した金融教育教材「まかせて！金太ろうきん太！」の第2弾動画を制作しました。この動画は、未就学児～小学校低学年向けに、「お金には限りがあり、大切に使う」という内容を楽しく学べます。

お子さまと一緒に、また教育現場でぜひご利用ください。



「北海道働き方改革推進企業認定制度」ゴールド認定 「健康経営優良法人2024」継続認定

北海道が認定する「北海道働き方改革推進企業認定制度」最高位であるゴールド認定と、経済産業省が実施（日本健康会議が認定）する「健康経営優良法人2024」の継続認定を受けました。引き続き、誰もが働きやすい職場を目指し、「職員の健康維持・増進」「仕事と家庭の両立支援」等の各種取組みを進めていきます。



北海道ろうきん PRESENTS

マネーに働く、マネシたくなる、お金の入口。

みんなのマネLABO

MONEY LABO

はたらく北海道民のチカラになるために、
マネーのことを楽しく、分かりやすく。

マネー初心者の方にも

気軽に楽しく読んでいただけるお金の話題として、

ライフスタイルに合った資産運用のアドバイス、

道民のマネー事情が分かるアンケートなど

「思わずマネしたくなる」お話がたっぷり。

通勤タイムや家事、子育ての合間に

サクッと「マネー」したくなる記事をご覧ください。



◎サイトはこちら

<https://money-labo.rokin-hokkaido.or.jp/>

ろうきん マネLABO 検索



北海道ろうきん
公式 X (旧Twitter)

フォローはこちら



北海道労働金庫

〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目

TEL (011) 271-2101 (代表)

<https://www.rokin-hokkaido.or.jp>



発行 2024年7月

編集 北海道労働金庫 経営企画部

〈金額および諸比率の表示方法について〉

①本誌の数値で「現在日」の表記がない場合は、2024年3月末現在のものです。

②各表・グラフの数値は、原則として表示単位未満を切り捨てて記載しています。

したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。

③諸比率は、小数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。



植物油インキと FSC ミックス認証紙を使用しています。